

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	行事による外出は定着しているが、近所への散歩など日常的な外出が少なくなっている。	毎日散歩に出掛ける事が出来、地域住民との交流の場が出来る。	天気の良い日は散歩に誘う。連れ出すのではなく、行ってみようと思えるように言葉掛けを工夫する。個々のペースで散歩を楽しむ事が出来るよう個別支援する。散歩コースに近所の花屋やホームセンター、公園等を取り入れ地域住民と関わる機会をつくる。	12ヶ月
2	35	消防署の協力を得て年3回の地震、火災の避難訓練を行っているが、施設間だけのものとなっている。災害時には近隣住民の協力が必要になってくると考えるが、防災訓練への参加協力が得られていない。	近隣住民と非常時に協力体制がとれる。	運営推進会議で民生委員、地域に協力を依頼。近隣に配布する事業所便りで周知する。近隣の同一法人職員にも、参加協力してもらう。また、地区の防災訓練に参加し、地域との関係作りに取り組むようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。